

ミャンマーの子供たちへ

農業体験の米贈る

など児童
岡山
の

県土地改良事業団体連合会は十五日、食糧事情の悪いミャンマーの子供たちのために、岡山、倉敷両市などの小学生らが農業体験で収穫した米七百五十キと現金をアジア医師連絡協議会（AMDA）に寄付した。

岡山市櫛津のAMDA本部で行われた贈呈式で、同連合会副会長の山岡治喜・矢掛町長から、小さな米俵を受け取った菅波茂・AMDA代表は「食べられないために成長できない子供がたくさんいる。貴重な米は子供たちに味わってもらいます」と話していた。

AMDAは、同国中央部のメツティーラ市の国立病

院内に小児病棟を建設し、十四日に開業。寄付された米は同病院や栄養の不足している子供に給食サービスを行うプロジェクトに活用される。



山岡町長（右）から米俵を受けとる菅波代表